

# 2023年3月 FAQ

---

2023年4月6日

キッズウェル・バイオ株式会社

## お問い合わせ内容

## 回答

2023年2月28日開催の臨時株主総会での審議結果は、現経営陣による経営体制からの強化を図ることに賛成を示す方が一定程度いたと思います。この結果を踏まえて、企業価値向上を早期に実現させるための経営体制の強化を行うべきではないでしょうか。

2023年2月28日開催の臨時株主総会での株主提案に賛成の方が約3割程度いらっしゃることは事実として受け止めております。一方、これまでの事業成果、特にSHEDの研究開発の進展は、現経営陣だからこそしっかり進められてきたと考えております。また、経営体制は、事業を進展させることを目的に、その時々に応じた適切な人財によって構成され、会社運営がなされるべきものと考えております。

開発パートナー獲得に向けた現時点の活動状況を、回答可能な範囲で教えてください。

3事業（細胞治療事業（SHED）、バイオシミラー事業、バイオ新薬事業）それぞれ開発パートナー獲得に向け活動を行っています。相手企業に関わる内容であるため、詳細は非開示とさせていただきます。ご了承ください。

世界初となるSHEDのマスターセルバンクが完成しましたが、その後のマスターセルバンク関連の事業の進展状況を教えてください。

細胞医薬の研究開発における大きな課題として製造の難しさがあげられる中で、GMP準拠のマスターセルバンクの完成は、今後の臨床試験開始に向けて大変重要な基盤の構築ができたことを意味します。また、様々な幹細胞が事業化に向けて動く中、SHEDのマスターセルバンクを完成させた会社は、現時点では当社のみと認識しております。

現在、ヒトへの投与開始に向けた準備を進めておりますが、SHEDの実用化に向けて医薬品として開発が可能な品質で製造したマスターセルバンクが完成したこと、また、S-Quatre®という安定的にSHEDマスターセルバンクを供給できるシステムを構築できたことは、大変大きな事業成果であると当社は捉えております。具体的には、当該マスターセルバンクを活用した脳性麻痺を対象とした臨床試験の早期開始が目指せるものと考えております。

## お問い合わせ内容

## 回答

役員報酬の決め方を教えてください。

当社の役員報酬は固定報酬、ストックオプションなどからなり、中長期的な企業成長への貢献度及び個人の業績評価等をもとに、株主総会で決議された総額の範囲内で、取締役会決議によって決定しております。詳細は、2022年6月開示の有価証券報告書をご参照ください。

海外ファンド等とのパートナーングに関して、2023年3月23日開催のR&Dミーティング資料の19ページには2025年度以降と記載されているが、20ページには2022年度以降と読み取れます。どちらが正しいのでしょうか。

資料に分かりづらい記載があった点に関して、改善させて頂きたいと考えています。  
海外ファンド等へのアプローチについては、現在進めている状況です。したがって、20ページの22年度以降の記載は正しい情報となります。一方、19ページは、現時点における事業展開に合わせた資金調達計画であり、並行して進めております海外ファンド等へのアプローチによる提携等が発生した場合においては、新たな資金を獲得できる可能性があると考えております。

ホームページのトップ画面に「当社の新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策について」と掲載されておりますが、世の中が正常化に向かっている中でまだ継続中でしょうか。製薬企業や開発パートナー等との提携に向けた活動には支障はないのでしょうか。

当社は働き方改革の一環で在宅勤務・フレックス制度を定めており、この体制は今後も継続予定です。コロナウイルスの影響は、慎重に判断したいと考えております。  
また、出社に拘らない様々な働き方で、柔軟かつ機動的に業務を遂行し、成果の実現を目指しています。

こどもの力になること、こどもが力になれること

**KIDS WELL, ALL WELL**

